学校番号	T4001

令和８年度　家庭科

教科	家庭科	科目	生活と福祉	単位数	２単位	年次	１～４
使用教科書	「生活と福祉」　（実教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○人の一生の生活と健康、介護・看護などに関する知識と技術について学習します。
○学んだこと、考えたことを自分の生活に反映させ、よりよい生活をめざします。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
・高齢期にいたるまでの健康づくりについて考えさせるとともに、ライフステージごとの健康管理について具体的な事例を理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
・高齢期にいたるまでの健康づくりについて考えさせるとともに、ライフステージごとの健康管理について具体的な事例を理解する。
【学びに向かう力、人間性等】
・高齢者福祉に関する法規や制度・サービスについて理解させ、介護予防の考え方に基づき、自立生活支援と介護に関する基本的な知識と技術を養う。
・地域の高齢者の生活に関心をもち、高齢者と積極的にかかわり、適切な生活支援や介護ができたり、福祉の充実、工場を目指したりすることのできる能力と実践的な態度を身に付ける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生の生活と健康、介護・看護などに関する基礎的・基本的な知識・技術を身に付けている。	人の一生の生活と健康、介護・看護などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	人の一生の生活と健康、介護・看護などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
4月	1章　人の一生と生活・健康	1節 健康の概念	a: WHO 憲章の健康の定義について、身体的・精神的・社会的な側面から理解することができる。 b: 基本的人権や生存権について理解させるとともに、その権利を保障する取り組みについて考えることができる。	授業プリント 中間考査	授業プリント	
		2節 ライフステージと健康管理	a: 各ライフステージにおける健康課題や目標を理解することができる。 b: 「21 世紀における国民健康づくり運動」による生活習慣病予防について考えることができる。 c: ライフステージごとの健康について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	授業プリント 中間考査	授業プリント	授業に取り組む態度
	2章　高齢化の現状と高齢者の特徴	1節 高齢化の現状	a: 日本の高齢者福祉が、国際的にみてどのような特徴を持っているのかを理解することができる。 b: 人口の高齢化がなぜ起こるのか考えることができる。	授業プリント	ワークシート	
		2節 高齢者の心身の特徴と病気	a: 加齢による心身の変化とその特徴を具体的に理解することができる。 b: 事故防止の重要性、認知症への理解と対応、高齢者の病気の特徴などを考えることができる。 c: 高齢者の心身の特徴と病気に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	授業プリント 中間考査	授業プリント	授業に取り組む態度
		3節 高齢者の生活課題と施策	a: 高齢者人口の増大や高齢期の長期化に伴う所得、仕事、健康問題、介護、社会参加などの生活課題を理解することができる。 b: 高齢社会に対する施策を理解し、考察することができる。	授業プリント	ワークシート	

4月	3章 高齢者の自立生活支援	1節 自立生活支援の基本となる考え方	a: ノーマライゼーションやユニバーサルデザインなど社会福祉の基本的な考え方を理解することができる。 b: 個人の尊厳とは何か、その定義を理解したうえで介護の在り方を考えることができる。	授業プリント 中間考査	授業プリント	
		2節 高齢者介護	a: 介護予防の考え方に基づいた見守りや支援の重要性について理解することができる。 b: 介護が長期化した時の家族に対しての支援や福祉サービスを利用するなど長期の介護体制の確立が大切であることを考察することができる。	授業プリント 期末考査	授業プリント	
5月	4章 高齢者支援の法律と制度	1節 社会保障制度と高齢者福祉のあゆみ	a: 日本の高齢化の進展状況を把握し、高齢社会に対応した社会保障や社会福祉制度について理解することができる。 b: 高齢者福祉のあゆみを理解し、特に老人福祉法や介護保険法の目的や理念、具体的な施策について考えることができる。 c:	授業プリント 期末考査	ワークシート	
		2節 介護保険制度	a: 介護保険制度のおもな介護サービスやサービス利用までの流れについて理解することができる。	授業プリント 期末考査		
		3節 高齢者支援と地域包括ケアシステム	a: 高齢者支援と地域包括ケアシステムについて基本的な知識を理解することができる。 b: 高齢者支援のさまざまな制度について理解し、その課題について考えることができる。	授業プリント 期末考査	授業プリント	
5月6月	5章 介護・看護の実習と生活支	1節 介護の実習	a: 高齢者にみられる心身の変化に対応した体位変換、歩行介助、車いすの移乗・移動、食事、ベッドメーキング・シーツの交換、衣服の着脱、身体の清潔方法など基本的な介護技術を習得することができる。 c: 実習に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	授業プリント 実践		授業に取り組む態度

7 月		2節 看護の実習	a: 家族が病気になったときの基本的な看護の心構えを理解することができる。 b: 熱中症や誤嚥などの応急処置について考えることができる。 c: 体温・脈拍・呼吸・血圧測定など看護の基本的な技術を実践しようとしている。	授業プリント 期末考査	ワークシート	実践
		3節 生活支援	a: 高齢者が地域で自立した生活を送ることができるように、調理、衣類の洗濯や補修、掃除、買い物など生活援助に関わる技術を習得することができる。 b: 高齢者に関わる消費者問題について考えることができる。 c: 高齢者に関わる消費者問題について、ロールプレイングなどの演習を通して、対応や防止方法を考え共有しようとしている。	授業プリント	ワークシート	授業に取り組む態度
後期は実施しない						

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度